

## 共同研究報告書

研究課題：生体吸収性高分子バイオマテリアルを利用した末梢神経の再生修復

研究代表者：慶應義塾大学医学部専任講師 中村 雅也

再生医科学研究所共同研究者：田畑 泰彦

研究内容：

末梢神経の再生のためのゼラチンスポンジを組み込んだポリ乳酸チューブを作製し、ゼラチンスポンジからの細胞増殖因子の徐放性を評価している。さらに、動物に作製した末梢神経欠損部位へ生体吸収性 bFGF 含浸ポリ乳酸チューブを埋入、神経の再生修復を検討している。バイオマテリアルの物性ならびに細胞増殖因子の徐放性が神経再生に与える影響について調べている。